

玄海原子力発電所の再稼働に関して広く意見を聴く委員会 委員

様

さよなら原発佐賀連絡会 代表 豊島耕一

<http://byenukes-saga.blog.so-net.ne.jp>

拝啓

この度は玄海原発の再稼働問題についての県の委員会メンバーに就任され、ご多忙のことと存じます。

私たちは3.11の福島原発事故で原発の危険性を再認識し、玄海原発の再稼働を止めたいと考えて活動している佐賀を中心とした市民グループです。毎週金曜日夕方に、県庁前のくすの栄橋で市民に脱原発を訴えるアピールをしています。1月13日で233回になりました。他に、県や市町への要望や映画会、講演会などを行ってきました。

玄海原発と原発問題に関して私たちが収集・分析したさまざまな情報や問題点についての別紙の資料をお送りします。どうか目を通していただき、論議の参考にして頂くようお願いします。

また、委員の皆様には、論議にあたって次のことを要望致します。

1. 専門部会については、審査書案の問題点などについて十分な議論がなされ、委員の皆様はもちろん、一般市民も十分納得の行く報告がなされる前に審議が打ち切られないようご努力をお願いします。
2. 避難計画の現実性、実行可能性について検証するための、もうひとつの専門部会が必要と思われます。ぜひ議論して頂きたいと思います。

福島原発事故はいまだ終息せず、「原子力緊急事態宣言」は発令されたままです。福島県原発避難者はまだ9万人を超え、子どもの甲状腺ガンは183名にもなっています。原発の再稼働を考える上で福島原発事故に学ぶことは不可欠で（委員のみなさまが福島原発の事故現場と被災地を視察されることを要望します）、その中でも被害者、避難者の方々の気持ちを理解しようと努力することは何よりも大事なことだと思います。避難者が作られた川柳を「3.11 避難者あるある5・7・5」*から数句紹介します。原

発事故の理解の一助になるかも知れません。

フレコンの前で子育てそれは無理 (放射能の袋詰めですから)

安全論 健康被害をなきことに (空)

子の不調 その都度被曝に思いはせ (症状あり)

再稼働 後世に残す核のゴミ (原発はやめようよ)

カッコ内はペンネーム

原発事故被災者関係の「生業（なりわい）を返せ、地域を返せ！」福島原発訴訟原告団・弁護団**や、福島原発告訴団などのウェブサイト†も是非ご覧下さい。

多くの世論調査で再稼働反対が多数を占めています。どうか、委員会においては真摯で突っ込んだ議論をして頂くようお願いします。

2017年1月17日

連絡先 杵島郡(ネット上では詳細は非公開) 松枝正幸

電話 XXXX XX XXXX

* 出典は「東日本大震災避難者の会」, <http://sandori2014.blog.fc2.com>

** <http://www.nariwaisoshou.jp>

† <http://kokuso-fukusimagenpatu.blogspot.jp>